

令和5年度 無人航空機による空中散布に係る農薬事故の概要

○事故原因

令和5年度は事前周知不足や強風時の散布中止の不徹底等が主な事故原因と考えられるドリフトによる周辺ほ場等への農薬飛散などの事故事例が報告されている。

主な事故原因	令和5年度	令和4年度	令和3年度
① 事前確認不足(架線の見落とし等)	1	1	1
② 操縦者と補助者の連携不足 (情報共有不足、配置が不適切、指示の遅れ等)	1	0	0
③ 操縦者の操作ミス、目測誤り	0	2	1
④ 不適切な飛行方法 (散布高度が高い・低い、架線・建物に向けた飛行等)	1	0	0
⑤ その他 (事前周知不足等)	1	0	3
合 計	4	3	5

○事故概要一覧

No.	年月日	散布作物	無人ヘリコプター・ 無人マルチローターの別	事故概要	主な被害状況	主な事故原因	事故原因※				
							①	②	③	④	⑤
1	R5.6.6	大豆	無人マルチローター	農薬事故	ドリフトによる飛散	強風時の散布中止の不徹底				○	
2	R5.7.22	水稻	無人ヘリコプター	農薬事故	ドリフトによる飛散	その他 (事前周知不足)					○
3	R5.8.5	水稻	無人ヘリコプター	架線接触 農薬事故	・架線接触 ・機体損傷 ・薬剤の流出による周辺作物への被害(墜落ほ場の水稻をすき込み)	操縦者と補助者の連携不足		○	○		
4	R5.8.12	水稻	無人マルチローター	農薬事故	散布ほ場の誤り	事前確認不足	○				

※黄色は主な事故原因。①～⑤は上記の事故要因の記載と同じ。